

対面での面会を再開！

この5月からコロナウィルスの感染症分類も5類へ変更となり、日常生活内でのコロナ対応は緩和の方向となっていますが、高齢者施設においては、まだまだ厳しい基準設定には変わりはないのが現状です。

その中でも、ご家族とご利用者との面会方法については、オンライン面会から少しずつ緩和を行い、現在は対面での面会を開始させて頂いております。

まだまだ油断は出来ませんが、世間の状況を踏まえつつ、通常の面会が出来るような時期が来ることを願って、今できることを一歩ずつ進めております。

各拠点毎に面会時間や予約状況など設定しておりますので、気になることがございましたらお気軽に各施設へお問い合わせください。

面と向かって話せるね！



御陵面会



法人本部面会



修道面会

面会時、ちょっぴりお散歩！

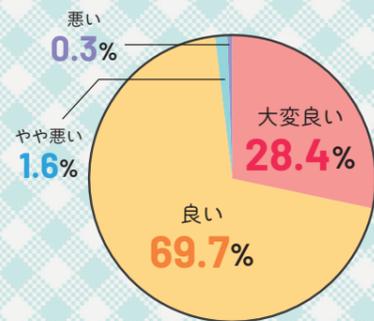
みてみて！



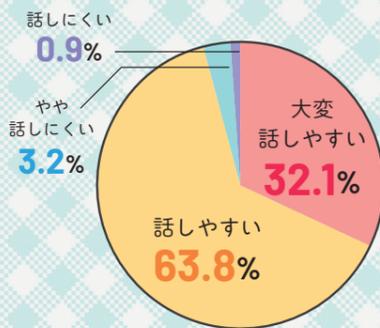
令和4年度アンケート結果について

洛東園だより Vol.52 (2023年1月号) で掲載させて頂いた令和4年度アンケートの結果について集計が間違っておりました。再集計をして掲載をさせていただきます。大変申し訳ございませんでした。

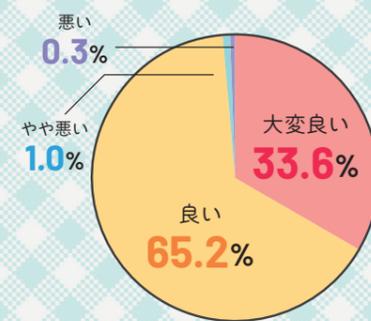
Q.1 職員の身だしなみについてお聞かせください



Q.2 職員の話しやすさについてお聞かせください



Q.3 職員の言葉づかいについてお聞かせください

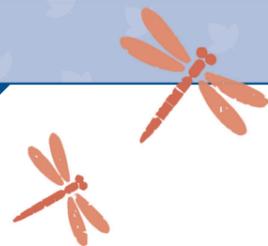


CONTENTS 目次

- 01 ごあいさつ
- 02 活動だより [もみじの家]
- 03 新入職員インタビュー
- 05 活動だより [特養]
- 06 事業活動報告書
- 巻末 対面での面会を再開！ 他

洛東園の理念

歴史ある洛東園職員としての誇りを持ち、質の高い社会福祉人材を育成し、専門性を追求した支援を行い地域社会に貢献する



ご挨拶

社会福祉法人洛東園 施設部長 石川 周次

秋涼の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は社会福祉法人洛東園にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

10月に多くの方々に支えられながら洛東園は創立71年を迎えます。

昭和27年に50名の方がお住まいになられる養老施設として事業を開始してから、現在はデイサービスやホームヘルプなどの各種の在宅サービス、配食サービスなどの高齢者の方々の在宅での暮らしをサポートする様々な事業に多くの方々がご利用いただいております。また、東山区・山科区にある法人内の施設には、300名以上の方々が住まいになられています。

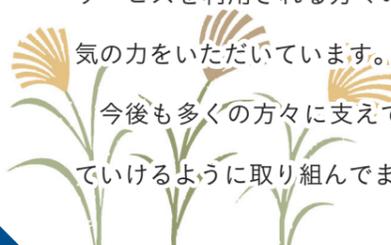
これらの事業は洛東園の創立当初では、国の制度として、サービスとしては存在しておりませんでした。この71年の中で制度として多くの福祉サービスが生まれ、整備され、そして平成12年（2000年）に介護保険制度が成立しました。

現在、私は特別養護老人ホーム、養護老人ホーム（東山区）に所属しております。特別養護老人ホームは平成元年より、養護老人ホームは昭和38年よりそれぞれ事業を開始しており、特に養護老人ホームは洛東園でのサービスではもっとも古い事業となります。フローリングでベッドのあるお部屋、畳のお部屋なども数室あり、入居者の方々はベッドもしくはお布団敷を使用されています。当然、生活の場なので入居者の方同士であつまり炊事場でトーストを作られたり、カップラーメンを食べられたりと、とても活気のある住まいとなっています。

当法人では令和3年に開設となった御陵洛東園が新しい事業となります。

71年の歴史の中で新旧様々な事業がありますが、今も昔も変わらないもの、それはサービスを利用される方々の笑顔や活気です。私たちスタッフも皆さんの笑顔から元気の力をいただいています。

今後も多くの方々に支えていただきながら、よりより福祉サービスを考え・目指していけるよう取り組んでまいります。どうもありがとうございました。



みんなで手作りおやつ♪

活動だより

小規模多機能サービス もみじの家

今回のテーマ

4月から「おやつレク」再開しました

コロナが少し落ち着き、5月から5類となることを受けて「もみじの家」では、週1回の「おやつレク」を再開致しました。

自然の甘味が
おいしいレンジビ♡



4人の職員が週1回担当し、ご利用者と相談しながら1時間程度で作れるおやつを考え、14時からのレクリエーション時間に作るというものです。

let's Cooking!



白玉だんご作り
に挑戦!

さつまいもおやつ♡



定番かつ人気の「白玉ぜんざい」「おはぎ」や自然の甘みを活かせる「さつまいも」を使ったもの、ご利用者には今までなじみがなかったけれど、召し上がって頂きたいもの等、なるべくご利用者が参加できるように、創意工夫しながら取り組んでおります。

みなさんと楽しくクッキング♪



ころころ

かんせい

とってもおいしい
白玉ぜんざい♪





- A1 特養なので独歩による事故や動作の軽い身軽な方による事故が少なかったと思っていたが、実際のご利用者はADLが高い方が多くかなり気配りが必要であった。
- A2 「ご利用者が自力ではできないが、助けがあればできること」を自分で気づける、そしてその手助けができる職員になりたい。
- A3 「ご利用者さんの生活の中に私たち職員がお邪魔している立場である」という言葉が印象深いです。
- A4 一日中寝ている。起床すると友達とゲームなどしている。

修道

北川 陸



特養

大津 智美

- A1 仕事をする中でご利用者の個性が強いと感じました。
- A2 ご利用者信頼関係を築き、笑顔がたくさん見られるようにしたいです。
- A3 介助が素早く出来ず焦ってしまう事もあるが、「みんなが通る道だから焦る必要はない。他の職員を頼ったらいい。助けてくれるから。それよりも1個1個丁寧にすることが大事」とアドバイスを頂いた事。
- A4 休みの日はお昼頃まで寝ています。



新人職員インタビュー Vol.1

New face

Question 質問!

- Q1 入職前と入職後の印象の違いは？
- Q2 どんな職員を目指したいですか？
- Q3 先輩職員に教えてもらって印象に残っている事は？
- Q4 休日は何をしていますか？

今年度14名の新人職員が入職しました。今回と次号の2回に分けて新人職員の紹介をいたします!



- A1 歴史があるから固いところ?と思いましたが、とても温かな施設だなと思いました。
- A2 「この人でよかった」と思ってもらえるような職員になりたいです。
- A3 何度も自身の介助を見せて教えてくれたり伝え方を考えてくれたり、とても寄り添って指導して下さいました。
- A4 カフェや居酒屋に行ったり、洋服を見に行ったりして過ごしています。

修道

太田 朱音



- A1 入職後、京都に来て京都市内の気温の暑さに驚いています。福岡より暑いです。
- A2 他人から信用される職員を目指したいです。
- A3 周りを見て自分から行動する事。
- A4 友達と電話しながらゲームをしています。あとはサッカー観戦。

特養

古閑 拓実



- A1 アルバイトで働いていたときは気にしていませんでしたが、ショートステイでご利用される方が日々変わっていたので、その人の情報を覚えるのが苦労しました。
- A2 先輩職員から日々学び続け、最善のケアの方法で業務をできるように考えること。みんな笑顔で最高の雰囲気を作りたいと思っています。
- A3 移乗のやり方が難しかったですが、やりやすいように先輩に教えて頂いたことが印象に残っています。
- A4 色々な分野の読書したり、日本語の語彙の勉強をしています。

特養

グエン ティミ ハイ



デイ

勝村 太陽



- A1 介護の現場は初めてだったので、まずはご利用者とのコミュニケーションに努めたが、しゃべるだけではなく、ご利用者の身体的に不十分な所に目を向けるようになり、更に日を増す毎に、認知症というフィルターを取っ払って、その人自身を見るようになった。
- A2 視野を広く持ち、一つの事に集中し過ぎない。優先順位を考えられる職員。
- A3 介助時に、まずは一度そのご利用者の立場に立って考えるという事。
- A4 車、バイクに乗る・野球をする、ゴルフをする
ダーツをする・夜景を見に行く (ちなみに彼女はいません)

養護

林 萌乃華



- A1 養護老人ホームについては全く知識がなかった。入職して多くのご利用者が自立しているのだと知った。仕事内容は介助だけかと思ったが、たくさんの業務があり、職員が連携して取り組まなければならないと感じた。
- A2 ご利用者の事を一番に考えて、すぐに変化に気づき、行動に移すことができる職員を目指したい。
- A3 少しでもご利用者の状態の変化に気づくことができるように、日ごろから一人一人をよく観察しておくこと。
- A4 仕事の疲れを取るために、家で自分の好きな事をしている。身体を動かすためにウォーキングをしている。





活動だより



特別養護老人ホーム 洛東園

こんにちは。特別養護老人ホーム洛東園です。

現在、特別養護老人ホームでは昨年（2022年）7月より外国（ベトナム）からの技能実習生が来日され、日々介護の技術等を勉強されています。

4人の技能実習生の内2名が特養に就業されており、お二方にインタビューをしていますので紹介します。



チャン・ドウック・クオンさん

グエン・ティ・ミ・フォンさん

Q 介護の仕事なぜ始めようと思ったのですか。

(クオンさん) ベトナムでは工場です仕事をしていたんですが、全く別の職種で戸惑いもありましたけど、実際にこの仕事をしてみると毎日ご利用者さんの生活をサポートしていくにつれて、喜びや気持ちを分かち合い人と人の繋がりを支えることにやりがいがあり、長く続けていきたいと思えました。

(フォンさん) 日本に来る前に色々な仕事を調べていました。ベトナムでは介護専門の仕事がなく、私も薬剤師の仕事が3年間しており、介護の仕事が私に合うかと思ひ、介護の仕事を始めようと思ひました。

Q 日本に来て難しいこと等ありましたか。

(クオンさん) 日本語でのコミュニケーションが大変でした。最初はしゃべることも聞き取ることもとても難しかったのですが、毎日勉強を頑張って日本のかたとコミュニケーションを取れるように頑張っていました。

(フォンさん) 来日したばかりの頃は何かも新鮮でした。一番困ったことは日本語です。ベトナムと日本の発音が違いますので、聞き取るのに苦労しました。

お二人とも、この一年間日本語でのコミュニケーションに苦労されておりましたが、職員やご利用者とコミュニケーションを取り、職員と協力しあい、日々業務に励んでいます。

(文責 町支)

Q 休みの日は何かされていますか。また楽しみなことはありますか。

(クオンさん) 休みの日はだいたい買い物に行ったり、日本語の勉強をしたり、時々友達に会いに行ったりしています。

(フォンさん) 休みの日は友達とスーパーへ行ったり、日本語の勉強をしたり、家族と電話で話したりしています。また、日本の有名なテーマパークに行くのが楽しみです。(ユニバーサル・ジャパン、東京ディ・ランドなど)

Q これから将来なにかしていきたいこととかありますか。

(クオンさん) 日本で長く働くことです。今は実習生制度で3年しか働くことができませんが、先ずはこの3年間を頑張って働きたいです。その後、日本で働き続けていきたいです。もしベトナムに帰国することになった場合は工場ですんだことを生かし、自分の会社を作りたいと思います。

(フォンさん) 将来、介護福祉士を受験し、資格を取りたいと思っています。

また家族と日本で暮らせたらと思います。

事業活動報告書 令和4年度報告

社会福祉法人洛東園 法人単位事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収益			
介護保険事業収益	1,684,410,963	1,455,387,424	229,023,539
老人福祉事業収益	244,621,261	239,128,588	5,492,673
障害福祉サービス等事業収益	3,497,393	4,808,731	△ 1,311,338
医療事業収益	93,616,934	69,073,292	24,543,642
その他の事業収益	136,877	223,517	△ 86,640
人材育成事業収益	1,020,000	0	1,020,000
経常経費寄附金収益	1,111,673	540,000	571,673
サービス活動収益計(1)	2,028,415,101	1,769,706,552	258,708,549
費用			
人件費	1,248,595,099	1,219,552,183	29,042,916
事業費	265,933,585	220,227,897	45,705,688
事務費	194,450,616	177,194,706	17,255,910
利用者負担軽減額	327,239	314,374	12,865
減価償却費	121,670,592	121,995,133	△ 324,541
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 37,889,401	△ 38,374,072	484,671
サービス活動費用計(2)	1,793,087,730	1,700,910,221	92,177,509
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	235,327,371	68,796,331	166,531,040
サービス活動外増減の部			
収益			
受取利息配当金収益	313,614	349,489	△ 35,875
その他のサービス活動外収益	14,792,194	19,801,925	△ 5,009,731
サービス活動外収益計(4)	15,105,808	20,151,414	△ 5,045,606
費用			
支払利息	18,140,794	18,364,912	△ 224,118
その他のサービス活動外費用	8,752,069	8,764,190	△ 12,121
サービス活動外費用計(5)	26,892,863	27,129,102	△ 236,239
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 11,787,055	△ 6,977,688	△ 4,809,367
経常増減差額(7)=(3)+(6)	223,540,316	61,818,643	161,721,673
特別増減の部			
収益			
施設整備等補助金収益	35,232,000	0	35,232,000
固定資産売却益	△ 6	0	△ 6
拠点区分間繰入金収益	0	67,000,000	△ 67,000,000
サービス区分間繰入金収益	15,000,000	12,000,000	3,000,000
拠点区分間固定資産移管収益	115,752	0	115,752
その他の特別収益	4,559,576	561,034	3,998,542
特別収益計(8)	19,675,322	114,793,034	△ 95,117,712
費用			
固定資産売却損・処分損	4,303	11,051	△ 6,748
国庫補助金等特別積立金積立額	0	35,232,000	△ 35,232,000
拠点区分間繰入金費用	0	67,000,000	△ 67,000,000
サービス区分間繰入金費用	15,000,000	12,000,000	3,000,000
拠点区分間固定資産移管費用	115,752	0	115,752
その他の特別損失	3,988,591	1,312,848	2,675,743
特別費用計(9)	19,108,646	115,555,899	△ 96,447,253
特別増減差額(10)=(8)-(9)	566,676	△ 762,865	1,329,541
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	224,106,992	61,055,778	163,051,214
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	1,320,019,719	1,258,968,792	61,050,927
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,544,126,711	1,320,024,570	224,102,141
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	6,000,000	4,851	5,995,149
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,538,126,711	1,320,019,719	218,106,992

社会福祉法人洛東園 法人単位資金収支計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支			
収入			
介護保険事業収入	1,710,609,443	1,677,666,429	32,943,014
老人福祉事業収入	261,955,841	243,928,705	18,027,136
障害福祉サービス等事業収入	5,488,000	3,497,393	1,990,607
医療事業収入	41,343,088	95,457,334	△ 54,114,246
その他の事業収入	0	5,733,567	△ 5,733,567
人材育成事業収入	1,200,000	1,020,000	180,000
経常経費寄附金収入	480,000	1,111,673	△ 631,673
受取利息配当金収入	363,060	313,614	49,446
その他の収入	6,570,400	14,792,194	△ 8,221,794
事業活動収入計(1)	2,028,009,832	2,043,520,909	△ 15,511,077
支出			
人件費支出	1,308,704,536	1,252,633,789	56,070,747
事業費支出	236,098,660	265,436,881	△ 29,338,221
事務費支出	174,736,234	194,450,616	△ 19,714,382
利用者負担軽減額	240,000	327,239	△ 87,239
支払利息支出	17,880,930	18,140,794	△ 259,864
その他の支出	5,546,960	9,080,283	△ 3,533,323
事業活動支出計(2)	1,743,207,320	1,740,069,602	3,137,718
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	284,802,512	303,451,307	△ 18,648,795
施設整備等による収支			
収入			
その他の施設整備等による収入	0	6,892,908	△ 6,892,908
施設整備等収入計(4)	0	6,892,908	△ 6,892,908
支出			
設備資金借入金元金償還支出	64,151,600	64,148,000	3,600
固定資産取得支出	2,090,000	7,047,160	△ 4,957,160
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,748,050	3,814,944	△ 66,894
その他の施設整備等による支出	0	14,017,616	△ 14,017,616
施設整備等支出計(5)	69,989,650	89,027,720	△ 19,038,070
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 69,989,650	△ 82,134,812	12,145,162
その他の活動による収支			
収入			
積立資産取崩収入	0	6,938,544	△ 6,938,544
事業区分間長期借入金収入	15,300,000	47,300,000	△ 32,000,000
拠点区分間長期借入金収入	73,600,000	70,000,000	3,600,000
事業区分間長期貸付金回収収入	3,300,000	8,300,000	△ 5,000,000
拠点区分間長期貸付金回収収入	70,000,000	53,200,000	16,800,000
サービス区分間繰入金収入	15,000,000	15,000,000	0
その他の活動による収入	0	234,479	△ 234,479
その他の活動収入計(7)	177,200,000	200,973,023	△ 23,773,023
支出			
積立資産支出	0	9,000,000	△ 9,000,000
事業区分間長期貸付金支出	22,000,000	47,300,000	△ 25,300,000
拠点区分間長期貸付金支出	63,300,000	70,000,000	△ 6,700,000
事業区分間長期借入金返済支出	3,300,000	8,300,000	△ 5,000,000
拠点区分間長期借入金返済支出	73,600,000	53,200,000	20,400,000
サービス区分間繰入金支出	15,000,000	15,000,000	0
その他の活動による支出	0	3,988,591	△ 3,988,591
その他の活動支出計(8)	177,200,000	206,788,591	△ 29,588,591
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	△ 5,815,568	5,815,568
予備費支出(10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	214,812,862	215,500,927	△ 688,065
前期末支払資金残高(12)	803,256,397	802,573,664	682,733
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,018,069,259	1,018,074,591	△ 5,332

社会福祉法人洛東園 法人単位貸借対照表

(令和5年3月31日現在) (単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,159,624,334	925,735,952	233,888,382	流動負債	298,385,755	272,129,515	26,256,240
現金預金	850,546,024	637,689,600	212,856,424	事業未払金	113,533,562	113,727,150	△ 193,588
事業未収金	285,796,165	280,822,303	4,973,862	その他の未払金	403,859	305,271	98,588
未収金	549,148	560,128	△ 10,980	1年以内返済予定設備資金借入金	77,496,000	64,148,000	13,348,000
未収補助金	86,185	441,995	△ 355,810	1年以内返済予定リース債務	3,089,184	3,814,944	△ 725,760
立替金	800,806	1,443,322	△ 642,516	1年以内返済予定拠点区分間長期借入金	16,800,000	0	16,800,000
前払費用	785,400	785,400	0	1年以内返済予定サービス区分間長期借入金	3,000,000	3,000,000	0
1年以内長期前払費用	882,004	882,004	0	預り金	253,379	4,594	248,785
1年以内回収予定拠点区分間長期貸付金	16,800,000	0	16,800,000	職員預り金	2,078,884	967,673	1,111,211
1年以内回収予定サービス区分間長期貸付金	3,000,000	3,000,000	0	仮受金	659,511	337,054	322,457
仮払金	378,602	111,200	267,402	賞与引当金	77,132,832	81,886,287	△ 4,753,455
				その他の流動負債	3,938,544	3,938,542	2
固定資産	4,603,334,723	4,670,269,257	△ 66,934,534	固定負債	3,019,149,088	3,064,672,818	△ 45,523,730
基本財産	4,137,943,353	4,217,599,667	△ 79,656,314	設備資金借入金	2,767,840,000	2,845,336,000	△ 77,496,000
土地	1,174,260,000	1,174,260,000	0	リース債務	6,329,040	6,328,224	△ 3,089,184
建物	2,963,683,353	3,043,339,667	△ 79,656,314	事業区分間長期借入金	106,000,000	67,000,000	39,000,000
その他の固定資産	465,391,370	452,669,590	12,721,780	拠点区分間長期借入金	37,000,000	37,000,000	0
土地	28,492,910	28,492,910	0	その他の固定負債	105,070,048	109,008,594	△ 3,938,546
建物	38,616,273	53,101,552	△ 14,485,279	負債の部合計	3,317,534,843	3,336,802,333	△ 19,267,490
構築物	206,612	247,991	△ 41,379	純資産の部			
機械及び装置	1	14,198	△ 14,197	基本金	143,995,429	143,995,429	0
車両運搬具	4,679,881	6,396,332	△ 1,716,451	基本金	143,995,429	143,995,429	0
器具及び備品	74,643,846	89,225,830	△ 14,581,984	国庫補助金等特別積立金	716,937,581	754,826,982	△ 37,889,401
ソフトウェア	392,719	324,612	68,107	国庫補助金等特別積立金	716,937,581	754,826,982	△ 37,889,401
無形リース資産	6,328,224	10,143,168	△ 3,814,944	その他の積立金	46,364,493	40,360,746	6,003,747
事業区分間長期貸付金	106,000,000	67,000,000	39,000,000	その他の積立金	46,364,493	40,360,746	6,003,747
拠点区分間長期貸付金	37,000,000	37,000,000	0	次期繰越活動増減差額	1,538,126,711	1,320,019,719	218,106,992
その他の積立資産	31,052,643	25,048,896	6,003,747	(うち当期活動増減差額)	224,106,992	61,055,778	163,051,214
差入保証金	4,300,000	4,034,100	265,900				
長期前払費用	9,357,819	3,381,015	5,976,804	純資産の部合計	2,445,424,214	2,259,202,876	186,221,338
その他の固定資産	124,320,442	128,258,986	△ 3,938,544	負債及び純資産の部合計	5,762,959,057	5,596,005,209	166,953,848
資産の部合計	5,762,959,057	5,596,005,209	166,953,848				